

**読書のススメ … この題字を読んですでにこの学年通信を読む気が無くなった人へ贈る**

私事ではありますが、昨年より読書にはまりまして、読書量は多くないですし、読んでいるのは小説ばかりですし、たいしたことではありませんが、どうにか読書を続けています。

そんな私はもともと、本を読むことは苦手でした。読んでもすぐに眠くなってしまったり、漢字や意味が分からない言葉が多い。何より、分厚い本を最後まで読むことが出来る気がしませんでした。そんな私に、読書をするきっかけは突然来ました。3年前、初めて「半沢直樹」をDVDでいっきに見ました。見事にはまって、著者の「池井戸潤」を知りました。半沢シリーズの映像化されていない続編があると聞き「ロスジェネの逆襲」「銀翼のイカロス」を立て続けに読みました。

これまで、読めたためしなかった本が、スラスラと読めました。とても不思議な感覚でしたが、本を読みながら、TVドラマでの役者さんがイメージされたため、自然に頭に入ってきたのだと思います。これをきっかけに、本が読めるようになりました。「永遠の0」「海賊と呼ばれた男」(著者：百田尚樹)も自分で驚くぐらい、スムーズに読めました。

何より、私の読書が習慣になったのは、先輩方から褒められたことがきっかけになっています。ある先輩には、推薦の本を紹介していただいて、ある尊敬する数学の先生には「先生が本を読むことは0が10になるぐらい凄いいこと」と、一見けなされているようにも思えますが、褒めていただき(そう自分では思っています)私の勢いは加速しました。単純な性格なので、おだてられて木に登る動物みたいなものです。3年間で、34冊の本を読みました。まだまだ少ないかもしれませんが、読むスピードも遅いので、自分では、読書の有意義な時間を過ごしていると思っています。

皆さんにも、読書を勧めたいのですが、強要されるものでもないですし、自分自身は再三にわたり小学校・中学校・高校・大学の先生に勧められてきたのに、読まなかった人なので、自分自身が読みたくなった時に読めばいいものとも思いますが、あえて「読書のススメ」をさせていただきます。読む習慣は、年齢が若いうちに身に付けておいた方が良く思うからです。

おそらく、この学年通信でさえも、最後まで読まない人が多いと思いますし、「読書のススメ」と冠についているだけで「またか…」と思った人もいるでしょう。そういう人からすれば、読書なんて大それたものだと感じていると思います。けど、本を読む楽しさに気付いてほしいと思っています。

何から始めても良い。読み始めて面白くないと思ったらすぐにその本はやめれば良い。これ面白いと思ったものから始めれば良い。そういうことを繰り返していけば、おのずと読めるようになると思います。きっかけは、色々あるでしょうが、私はそのような感じで読み進めていきました。

一人でも多くの読書家が増えればと思います。

本を読むことの良さを、どう伝えていいのかわかりませんが、私事であれば、言葉の伝え方や、受け取り方は明らかに変わると思います。そして、考え方も柔軟になると思います。世界観も広がると思います…なんてことは、よく聞くことですし、皆さんもこれまで聞いてきたことだと思います。

でも、

本を読んだら、そう言われてきたことが、納得できる時が来ると思います。そして、生活の中で生きてくることがあります。私は、自身を励まされることや、人への言葉の伝え方を学ぶ機会がとても多いです。

## 伊坂幸太郎 「人生は要約できない」 … 「高校生活は要約できない？」

私は、先輩から「チルドレン」（著書：伊坂幸太郎）を勧められました。「アイネクライネナハトムジーク」からすっかりお気に入りの著者になっていましたが、「チルドレン」短編集「サブマリン」長編集（「チルドレン」続編）は本当に温かさを感じる面白い作品です。多くの人に読んでもらいたいと思う本です。

そんな、伊坂幸太郎の作品に「モダンタイムス」というものがあります。その中に「そうだよな～」と思えるフレーズがあったので、ご紹介します。（注：この感覚は私の主観からくるものです）

### 「人生は要約できない」

人は毎日毎日、必死に生きている。つまらない仕事をしたり、誰かと言合いしたり。そういう取るに足らない出来事の積み重ねで、生活が、人生が、出来上がっている。ただ、もし、一生を要約するとしたら、そういった日々の変わらない日常は省かれる。結婚だとか離婚だとか、出産だとか転職だとか、そういったトピックは残るにしても、日々の生活は削られる。地味で、くだらないからだ。でもって「誰それ氏はこれこれこういう人生をおくった」なんて要約される。でもな、本当にそいつにとって大事なものは、要約して消えた日々の出来事。それこそが人生。

要約した時に抜け落ちる部分こそが、その人の人生（「モダンタイムス」著書：伊坂幸太郎 一部抜粋）

皆さんの高校生活、もう終わりが近いですが、部活動で成果を挙げた人、進路先を決めた人、体育大会・文化祭・修学旅行…色々ありましたが、一言で済ませることが出来ないことですよね。例えば部活動においては、試合当日に試合に勝利するために、それ以上に多い厳しい練習の日々があったはずです。むしろ、試合当日より練習の日々の方が貴重に感じる人も多いのではないのでしょうか？

我々の人生は、けして要約できない。「一日一日がとても貴重」で、「価値の高いもの」なのではないでしょうか。人の生活において無駄な日なんて一日としてない、高校生活においても一緒だと思います。

そう思いながら、私は生活しようと思いました。

本から、励まされましたし、考えを改める機会をもらいました。こういう、言葉との出会いが本には多いのだと思います。

読書に関わらず、何かを始めるのに遅いことはないのだと思います。特に、皆さんは、自分たちが自覚している以上に、若くて色々な可能性を持っているので、積極的に動くべきだと思います。私は今回、皆さんに「読書のススメ」を致しますが、読書に限ったことではありません。自ら動き、人生を謳歌して下さい。

## 脳は意外と騙されやすい … あなたがそう思い込んでいるだけなのでは？

教科担任としてお邪魔しているクラスの生徒には紹介しましたが、普通科・情報処理科のA・Bのクラスには話したことがないので紹介させていただきます。

先日、どうしても餃子が食べたくなくて、そのことを家族に伝えようと思ったとき、有名チェーン店の店名を、「おうざのぎょうしょう」と伝えてしまいました。本当は「ぎょうざのおうしょう」です。見事に「餃子」と「王将」の頭文字二文字が入れ替わってしまいました。そんなことを、ある先生と話題になったとき、人間の脳は意外といい加減であるということを教えてもらいました。人間の脳は文字の認証などは、とてもいい加減にされている…。

最初の文字と最後の文字さえ合っていれば、4～6文字ぐらいの単語は間違いなく読めてしまう。というのです。

《 例 》

おかあさん → おあさかん が、おかあさん と、読めるというのです。本当に？と、思いませんか？

では、試して見ましょう！！

□で囲まれた文が、単語の最初の文字と最後の文字だけそのまま、挟まれた文字の順番を変えてあります。それが読めるか試して見て下さい。ただし、注意事項があります。注意事項を守って読んで見て下さい。

《 注意事項 》

流し読みをして下さい、じっくり読んではだめです。さっさと読み流してください。

|                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>こんにちは みさなん おんげき ですか？ わしたは げんき です。この ぶんしょう は いりぎすの ケンブリッジ だがいく の けゆきんう の けっか にんげんは もじ を にしんき する ときその さしいよ と さいご のもさじえ あいてつれば じばんゆん は めくちゃちゃ でも ちんやとよめる という けゆきんう に もづいとて わざと もじの じんばゆん を いかれえて あまりす。どですか？ ちんやと よちめう でしょ？ ちんやと よためら はのんう よしろく！</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

いかがでしたか？何となく読めましたか？

今度は、文章をじっくり丁寧に読んでみて下さい。単語のひとつひとつが意味をなしていない箇所が意外とたくさん合ったにも関わらず、文章の全体の意味が何となく理解できたのではないのでしょうか。

このような文章でも、我々の脳は単語を予測しながら、時には補足しながら読んでいます。

これを「タイポグリセミア現象」と言います。このタイポグリセミア現象を引き起こすには単語は6文字以内とか、単語の最初の文字と最後の文字は正しい文字にするとかの、いくつかの法則があるようです。

## 脳は騙されやすい … 「やれない」 は 勘違い？ 本当は 「やれる」？

脳はこのように騙されやすい器官のようです。ですから、あなたが考えていることが正しいとは限りません。「自分はダメな人間だ」「わたしは無力な人間だ」などは、あなたの思い込みなのかもしれません。日頃から、家や学校で周囲の人から「できない」「できるわけない」などとマインドコントロールされているだけなのかもしれません。

実際、「やれないこと」よりも「やれること」の方が、格段に多いと思います。若い君らがすぐに諦めてしまうのはもったいない。挑戦してから答えを出しても遅くないと思います。

思いつきや、最初から諦めて物事と向き合うことは、とてももったいないです。色々な可能性を持っている皆さんは、常に積極的な姿勢と、粘り強い精神力があれば、物事を切り開いていけると思います。

## ☆12月の行事予定・月訓『感謝』

|    |   |                   |    |   |            |
|----|---|-------------------|----|---|------------|
| 1  | 土 | 第4回保護者役員会         | 17 | 月 | 2年生修学旅行 振休 |
| 2  | 日 | 愛産大日本語能力試験        | 18 | 火 | 2年生修学旅行 振休 |
| 3  | 月 | 全校朝礼 身だしなみ チャレンジ0 | 19 | 水 | 3年生 競技大会   |
| 4  | 火 | 献血                | 20 | 木 | 2学期終業式     |
| 5  | 水 | 献血 執行部合同会         | 21 | 金 |            |
| 6  | 木 | 常任委員会             | 22 | 土 |            |
| 7  | 金 | 6限目 美化清掃          | 23 | 日 | 天皇誕生日      |
| 8  | 土 | 学校説明会             | 24 | 月 |            |
| 9  | 日 | 愛産大 TOEIC 公開テスト   | 25 | 火 |            |
| 10 | 月 | 保護者懇談会開始          | 26 | 水 |            |
| 11 | 火 |                   | 27 | 木 |            |
| 12 | 水 |                   | 28 | 金 | 学園省エネデー    |
| 13 | 木 | 短縮4限スタート 2年生修学旅行  | 29 | 土 | 閉門         |
| 14 | 金 | 2年生修学旅行           | 30 | 日 | 閉門         |
| 15 | 土 | 2年生修学旅行           | 31 | 月 | 閉門         |
| 16 | 日 | 愛産大企画保険検定 2年生修学旅行 | 1  | 火 | 元旦         |

※ 1月9日(水) 3学期始業式 身だしなみ指導 チャレンジ0週

## ☆12月の言葉『反省』

今年もやってきました『反省』のシーズン。毎年12月は一年間を”省みる”という意味で『反省』を12月の言葉として載せてきました。今月は高校生活最後の『反省』です。残された高校生活が充実し、さらに4月から始まる”新生活”に向けての糧となるよう、各自しっかり反省をしよう。

卒業式まで約80日(実質登校日は32日)。カウントダウンも結構ですが、それよりも高校最後の冬休みだからといって、この年末年始に羽目を外しすぎないようにすること!!軽率な行動によって特別指導となり”卒業延期”となってしまう哀れな先輩が過去に何人もいました。悪事はばれます。”ばれなければいい”とか”少しぐらいなら”という軽い気持ちが身の破滅につながります。今ほとにかく”我慢”の時です。だからといって”卒業したら何をしてもいい”という訳でもありませんが…。

今月は心静かに高校生活を振り返って、今後の人生をじっくり考えてみよう。

~~~~木村~~~~

… 気づきましたか? 「脳は騙されやすい」の注意事項の文章も、単語の文字の順番を変えてあります。